中級統計学:宿題5

村澤 康友

提出期限: 2022年12月9日

注意:すべての質問に解答しなければ提出とは認めない。授業の HP の解答例を正確に再現すること(乱数は除く)。グループで取り組んでよいが,個別に提出すること。解答例をコピペしたり,他人の名前で提出した場合は,提出点を 0 点とし,再提出も認めない。すべての結果をワードに貼り付けて印刷し(A4 縦・両面印刷可・手書き不可),2 枚以上になる場合は必ず左上隅をホッチキスで留めること。

- 1. gretl は代表的な確率分布の pdf や cdf をプロットできる. 正規分布の pdf をプロットする手順は以下の通り.
 - (1)「ツール」→「分布グラフ」を選択.
 - (2)「正規分布」のタブを選択.
 - (3)「平均」と「標準偏差」を入力.
 - (4) $\lceil OK \rfloor$ $\geq D \cup \cup D$.

グラフ上で右クリックして「曲線を追加する」を選択すれば、複数のグラフを重ねて表示できる. 他の 分布についても同様.

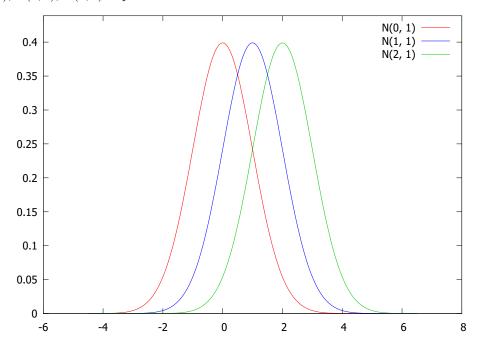
- (a) N(0,1), N(1,1), N(2,1) の pdf を重ねてプロットしなさい.
- (b) N(0,1), N(0,2), N(0,3) の pdf を重ねてプロットしなさい.
- (c) $\chi^2(1)$, $\chi^2(2)$, $\chi^2(3)$ の pdf を重ねてプロットしなさい.
- (d) t(1), t(2), t(3) の pdf を重ねてプロットしなさい.
- (e) F(1,1), F(1,2), F(1,3) の pdf を重ねてプロットしなさい.
- (f) F(1,1), F(2,1), F(3,1) の pdf を重ねてプロットしなさい.
- 2. gretl は代表的な確率分布の擬似乱数を生成できる. n 個の正規乱数を生成する手順は以下の通り.
 - (1) メニューから「ファイル」→「データセットの新規作成」で新しいデータセットを作成.
 - (2) 観測数をnとし、その他の質問には適当に答える.
 - (3) メニューから「追加」→「ランダムな変数」を選択.
 - (4)「正規分布」のタブを選択.
 - (5)「平均」「標準偏差」「名称」を入力.
 - (6) $\lceil OK \rfloor$ partial part of the content of the

他の分布についても同様. 生成された乱数の度数分布は「変数」→「度数分布」で確認できる.

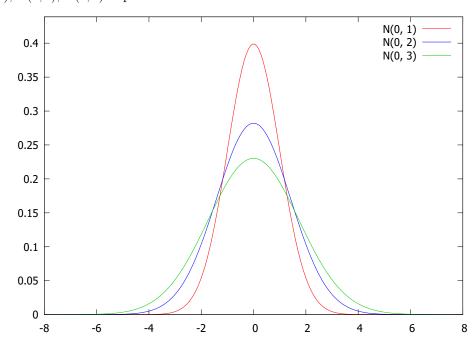
- (a) N(0,1) の乱数を 1000 個生成し、ヒストグラムを描きなさい.
- (b) $\chi^2(1)$ の乱数を 1000 個生成し、ヒストグラムを描きなさい.
- (c) t(1) の乱数を 1000 個生成し、ヒストグラムを描きなさい.
- (d) F(1,1) の乱数を 1000 個生成し、ヒストグラムを描きなさい.

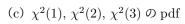
解答例

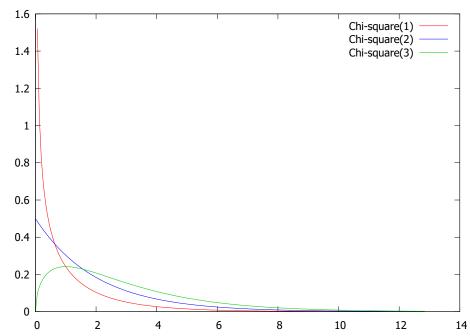
1. (a) N(0,1), N(1,1), N(2,1) $\mathcal O$ pdf



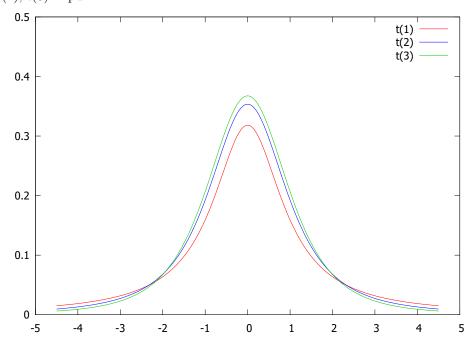
(b) N(0,1), N(0,2), N(0,3) \mathcal{O} pdf

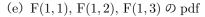


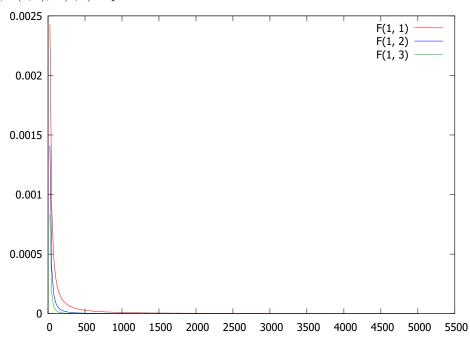




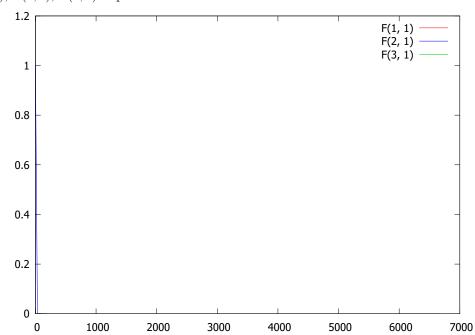
(d) t(1), t(2), t(3) \mathcal{O} pdf



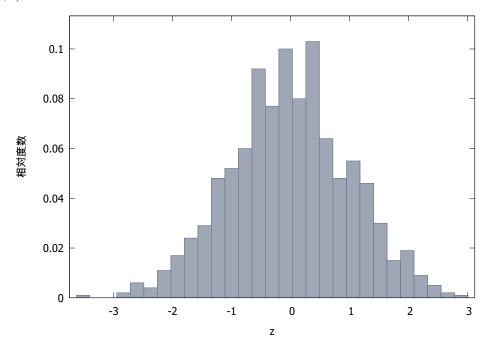




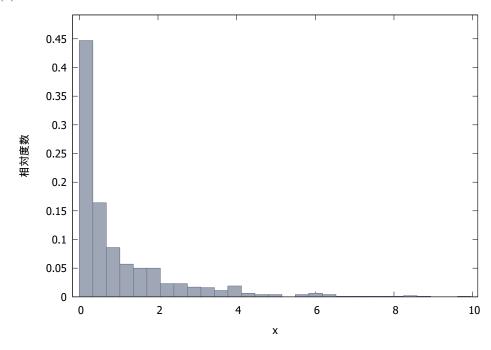
(f) $F(1,1), F(2,1), F(3,1) \oslash pdf$



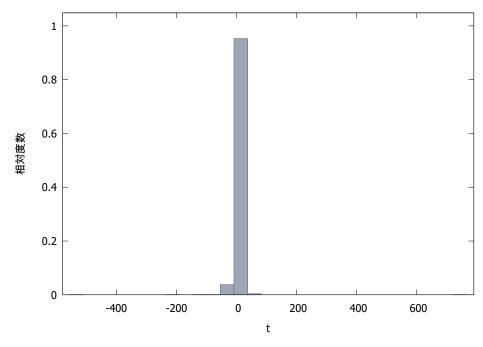
2. (a) N(0,1) の乱数のヒストグラム



(b) $\chi^2(1)$ の乱数のヒストグラム



(c) t(1) の乱数のヒストグラム



(d) F(1,1) の乱数のヒストグラム

